

2025年 3月13日

阪神タイガースファームの新球場で 使用済みプラスチックカップのリサイクルを開始

帝人フロンティア株式会社（以下、帝人フロンティア）は、阪神電気鉄道株式会社（以下、阪神電鉄）と共同で、本年3月に開業した阪神タイガースファーム（2軍）の新球場「日鉄鋼板 SGLスタジアム 尼崎（以下、SGLスタジアム）」において、使用済みポリエステル製プラスチックカップを回収する取組みを開始しました。この回収したプラスチックカップから帝人フロンティアがリサイクルポリエステル原料を製造し、その原料を「阪神甲子園球場」および「SGLスタジアム」内のイベントで配布するカップホルダーやTシャツなどのノベルティや、ラバーフェンスおよび観客席のクッション材といった各球場設備の資材に使用します。

帝人フロンティアと阪神電鉄は、2012年からゴミの削減と資源の再利用を目的に、阪神甲子園球場内で使用されたポリエステル製プラスチックカップを共同で分別回収し、リサイクルする取組みを行っていますが、「環境に配慮した球場」として環境保全活動をさらに拡大するため、この取組みをSGLスタジアムでも実施することとしました。3月1日に当球場で行われたオープニングゲームの広島カープ戦からコンコースなど5か所に回収BOXを設置しています。また、今シーズンのプラスチックカップ回収量は、SGLスタジアムと阪神甲子園球場内と合わせて15トンを予定しています。

帝人フロンティアは、環境戦略「THINK ECO」を掲げ、環境配慮型の素材や製品を幅広く展開するとともに、地球環境に優しい活動を実践しています。引き続き阪神甲子園球場との環境保全活動に取り組むなど、今後も環境負荷低減に向けた取組みを積極的に推進することにより、「地球環境に優しい企業」としてのプレゼンス向上を目指していきます。



SGLスタジアムに
設置した回収BOX

<参考> SGLスタジアムについて：https://zerocarbon-bp.hanshin.co.jp/park/sgl_stadium.html

以上

【 報道関係のお問合せ先 】

帝人フロンティア株式会社 広報・IR部 TEL (03) 6402-7087